

第4回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会出場

前回の首都圏大会に引き続き、湘南高等学校の有志チーム（3名）が、12月22日、23日に東京大学にて開催された、PDA高校生即興型英語ディベート全国大会に参加しました。当日は青森県から沖縄県に至る計64チームが参加し、本校は9位（3勝1敗）となりました。（過去最高順位）



◆当日の論題です◆

“Using private homes as hotels for school trips should be banned.”

「修学旅行の民泊は禁止すべきである。」

“Japan should raise the pension age to 70 years old.”

「日本は年金支給開始年齢を70歳に上げるべきである。」

“Affirmative action should be taken for female students with science and engineering background.”

「理工女子に積極的な優遇措置を与えるべきである。」

“Accepting more foreign workers will give Japan benefit than harm.”

「外国人労働者受け入れ拡大は、日本より害より利益をもたらす。」



今回は残念ながら入賞には至りませんでした。日ごろの練習の成果や実力を発揮できるよい機会になりました。ここから来年度以降に向けて、精力的に活動を行っていきます。

また、**来年度に向けたメンバーを募集します**。練習の見学も大歓迎ですので、少しでも興味があれば、英語科の西澤先生、大槻先生または鎌田先生に声をかけてください。